



当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

## 《米国MLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)市場概況》

	MLP		米国株		米国REIT		米10年国債利回り	WTI原油先物 (ドル/バレル)	ヘンリーハブ 天然ガス先物 (ドル/百万BTU)
	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り	トータルリターン指数	予想配当利回り			
2021年12月31日	1,138.58	7.95%	9,986.70	1.28%	28,625.44	2.50%	1.51%	75.21	3.73
2022年3月31日	1,352.73	7.44%	9,527.46	1.43%	27,119.13	2.96%	2.34%	100.28	5.64
2022年4月29日	1,351.55	7.58%	8,696.65	1.56%	26,127.91	3.10%	2.93%	104.69	7.24
前月比	-0.1%	0.14%	-8.7%	0.13%	-3.7%	0.14%	0.60%	4.4%	28.4%
年初来	18.7%	-0.37%	-12.9%	0.28%	-8.7%	0.60%	1.42%	39.2%	94.2%
前年比	27.3%	-0.54%	0.2%	0.14%	10.1%	0.16%	1.31%	64.7%	147.2%

(出所)ブルームバーグ

※MLP:アレリアンMLP指数、米国株:S&P500指数、米国REIT:FTSE/NAREITオール・エクイティREIT指数、すべて配当込み

## 《先月の米国MLP市場の動き》

4月のアレリアンMLP(マスター・リミテッド・パートナーシップ)指数は、前月末に比べて若干下落しました。

上旬は、原油価格が上値の重い展開となる一方、天然ガスの価格が堅調となる中、MLP市場は概ね底堅い動きとなりました。

中旬は、ロシア産原油の供給減による需給の引き締め観測等を背景に原油価格が上昇する中、MLP市場は上昇しました。

下旬は、米連邦準備制度理事会(FRB)の利上げ加速を示唆する発言を背景に積極的な金融引き締め観測が広がったことや、中国で新型コロナウイルスの感染拡大の深刻化により、ロックダウン(都市封鎖)が拡大するとの観測が強まり、世界経済への影響が懸念されたことなどから、MLP市場は下落しました。

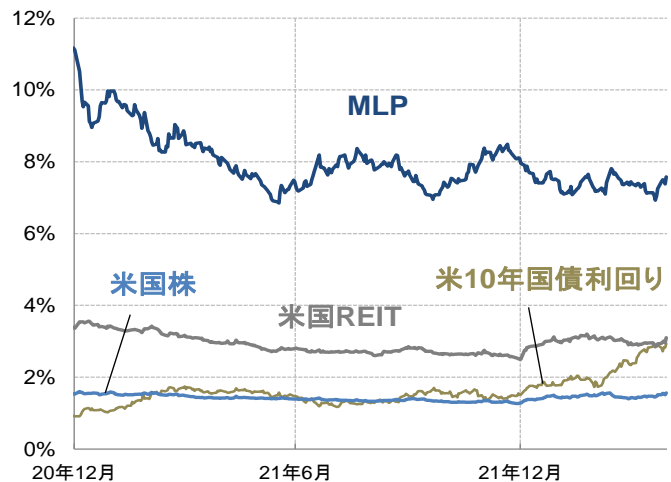
## 《米国MLPトータルリターンおよび配当利回りの推移》

MLP・米国株・米国REITのトータルリターン指数

(2020年末=100)



MLP・米国株・米国REITの配当利回りと長期金利



(出所)ブルームバーグ (期間)2020年12月31日~2022年4月29日

※MLP:アレリアンMLP指数、米国株:S&P500指数、米国REIT:FTSE/NAREITオール・エクイティREIT指数、すべて配当込み

●当資料は、説明資料としてフランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。●フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号)はフランクリン・リソース・インク傘下の資産運用会社です。

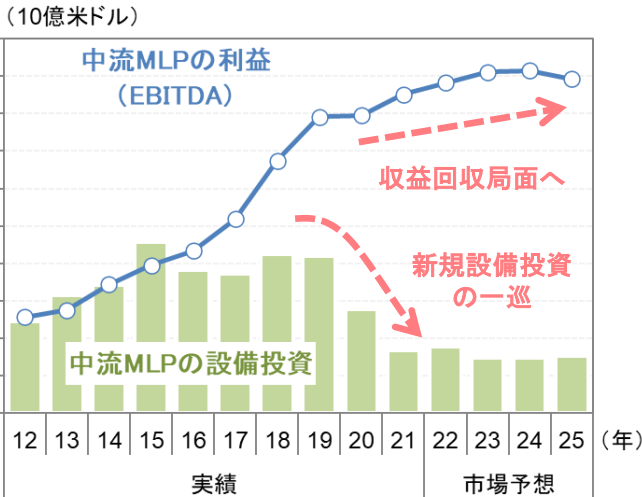


当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

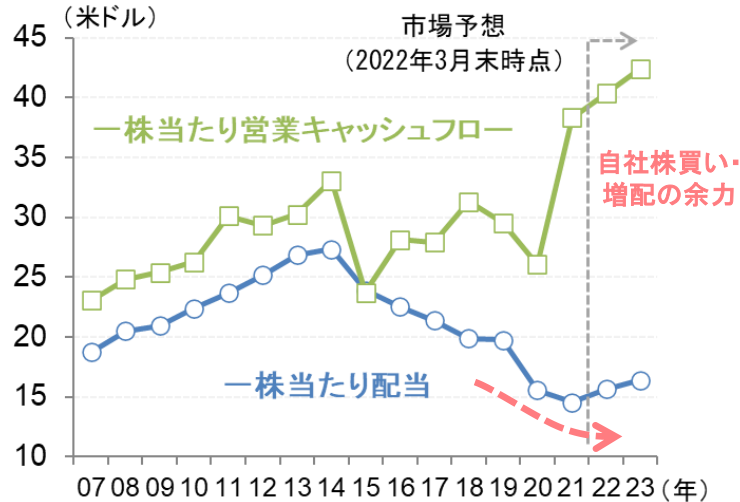
## 《MLPの利益と配当動向》

- 中流MLPのビジネスモデルは、過去においてはレバレッジを活用してインフラ投資を積極的に行い、成長を追求するというものですが、足元ではすでに設備が十分に構築されており、各企業は創出されたキャッシュフローを負債の削減に活用する一方、自社株買いや増配にも充当するモデルにシフトしています。
- 一株当たり営業キャッシュフローも増加することが予想されており、今後は、自社株買いや緩やかな増配の余力が高まることが期待されています。配当は、2022年以降は減配の動きが終息すると予想されています。

MLPの利益と設備投資額の推移



MLPの一株当たり営業キャッシュフロー・配当の推移



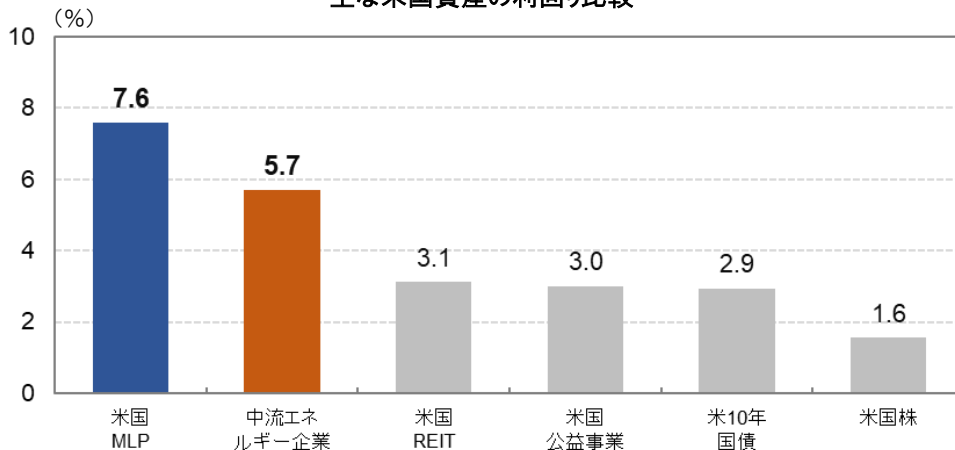
(出所)ファクトセット (期間)実績:2012~2021年、予想:2022~2025年  
※集計対象は中流MLP26銘柄 ※予想は2022年3月末時点の市場予想

(出所)ファクトセット (期間)実績:2007~2021年、予想:2022~2023年  
※集計対象はアリアンMLP指数採用銘柄 ※予想は2022年3月末時点の市場予想

## 《相対的に高い配当利回り》

- 米国MLPと中流エネルギー企業の予想配当利回りは、米国10年国債や米国株等の他資産と比較して相対的に高い水準を維持しています。ウクライナ情勢や世界的なインフレ率の高止まりなどを背景に今後の先行きに不透明感が増す中で、安定的な配当収入が期待されるMLPは魅力的な投資対象と考えられます。

主な米国資産の利回り比較



(出所)ブルームバーグ、2022年4月末時点

※米国MLP:アリアンMLP指数、中流エネルギー企業:アリアン中流エネルギー指数(中流MLP銘柄含む)、米国公益事業:S&P500公益事業株指数、米国REIT:FTSE/NAREITオール・エクイティREIT指数、米国株:S&P500指数

●当資料は、説明資料としてフランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社(以下「当社」)が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したのですが、その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。●フランクリン・テンプレトン・ジャパン株式会社(金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第417号)はフランクリン・リソース・インク傘下の資産運用会社です。



当レポートでは、パイプライン等のエネルギー関連資産を保有・運営する米国のMLP（共同投資事業の一形態）に関する情報提供を行います。

## 《先月の米国MLP・中流エネルギー企業関連ニュース》

- （4月11日）米国の原油物流サービス会社であるDelek Logistics Partners LP(DKL)は原油・天然ガスの集積・処理・輸送事業を営む3Bear Delaware Holdingの買収で合意。買収額は6.25億米ドル。取引は2022年央頃に完了予定。

## 《2022年1-3月期の決算状況》

- 米国MLP・中流エネルギー企業は、一般的にその期の決算発表の前に配当を発表することが多く、4月から2022年1-3月期の配当の発表を開始。配当発表済みの主要MLP・中流エネルギー企業については、配当を引き上げる傾向。

### 米国MLP・中流エネルギー企業の2022年1-3月期の配当動向

銘柄名	公表日	配当伸び率		予想配当利回り
		前期比	前年比	
Plains All American Pipeline LP	4月5日	+20.8%	+20.8%	8.4%
Genesis Energy LP	4月7日	±0%	±0%	5.5%
Enterprise Products Partners LP	4月7日	±0%	+3.3%	7.2%
Antero Midstream社	4月13日	±0%	±0%	8.8%
Crestwood Equity Partners LP	4月14日	+4.8%	+4.8%	9.0%
Targa Resources社	4月14日	±0%	+250.0%	1.9%
DCP Midstream LP	4月19日	±0%	±0%	4.6%
Kinder Morgan社	4月20日	+2.8%	+2.8%	6.1%
Shell Midstream Partners LP	4月21日	±0%	-34.8%	8.5%
ONEOK社	4月21日	±0%	±0%	5.9%
Magellan Midstream Partners LP	4月21日	±0%	+1.0%	8.6%
Cheniere Energy Partners LP	4月25日	+50.0%	+59.1%	5.8%
Energy Transfer LP	4月26日	+14.3%	+31.1%	7.2%
Williams社	4月26日	±0%	+3.7%	5.0%
MPLX LP	4月26日	±0%	+2.5%	8.7%

（出所）ブルームバーグ、各種報道等 ※2022年4月末時点

●当資料は、説明資料としてフランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社（以下「当社」）が作成した資料です。●当資料は、当社が各種データに基づいて作成したものです。その情報の確実性、完結性を保証するものではありません。●当資料に記載された過去の成績は、将来の成績を予測あるいは保証するものではありません。また記載されている運用スタンス、目標等は、将来の成果を保証するものではなく、また予告なく変更されることがあります。●この書面及びここに記載された情報・商品に関する権利は当社に帰属します。したがって、当社の書面による同意なくして、その全部もしくは一部を複製し又その他の方法で配布することはご遠慮ください。●当資料は情報提供を目的としてのみ作成されたもので、当該銘柄の売買または保有を推奨するものではありません。●フランクリン・テンプルトン・ジャパン株式会社（金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第417号）はフランクリン・リソース・インク傘下の資産運用会社です。